

MWS Cup 2012

2012年10月30日(火) 9:30-12:00 開催
於： くにびきメッセ(島根県立産業交流会館)
小ホール

MWS Cup 2012企画担当

開催目的と参加資格

□ 開催目的

- 人材育成の主旨に沿うこと。
- 新たな技術やツールの発掘・評価に資すること。

□ 参加資格

- MWS 2012、CSS 2012 参加者で構成されたチーム。
- MWS 2012 Datasets の利用契約を締結済みの者(含: 共同研究者)をチームの責任者に立てる。
 - (※1) この責任者はMWS Cup 2012の競技(解析)や発表に出場する必要はありません。
 - (※2) 学生は責任者になれません。
 - (※3) チームの責任者とチームの代表者(連絡などを担当)は別で構いません。

□ 複数組織の共同参加も認める。

見学とハンズオン

□ 見学

- 競技(解析)の様子を、会場の見学箇所から自由に見学できます。
- ただし、見学者多数の場合は部屋に入りきれない場合があります。あらかじめ御了承下さい。

□ ハンズオン

- MWS2012では、会期内にハンズオンを計画しています。MWS2012、CSS2012参加者は別途登録の上、参加できます。
 - 詳しくはハンズオン企画担当から出されるお知らせをご覧ください。
-

参加募集

- 募集締切
 - 2012年10月5日(金)
- 申込：メール受付
 - 宛先： csecreg@sdl.hitachi.co.jp
(MWS 2012実行委員会事務局)
 - タイトル： Entry for MWS Cup 2012
- 内容
 - チーム名
 - 参加者全員の氏名と所属
 - 意気込み
 - 参加者の氏名及び所属の公表の可否
 - 代表者の氏名と連絡先のメールアドレス
 - 責任者の氏名、所属と連絡先メールアドレス
- 受け取り確認
 - 事務局よりメールを受け取り、エントリー完了の通知を返信します。

※ MWS Cup 2012 は匿名での参加もできます。

- 氏名と所属の公開を希望されないチームについては、表彰などをすべてチーム名のみで行います。
- その場合、お送りいただいた参加者の氏名と所属は MWS Cup 2012 企画担当の中でのみ取り扱います。

大会のスケジュール

- 集合
 - 2012年10月30日(火) 9:25
(9:00 開場)
 - くにびきメッセ(島根県立産業交流会館) 小ホール
 - 競技
 - 2012年10月30日(火) 9:30-12:00
 - 9:25に競技用データメディアを配布
 - 配布の150分後に、競技用データメディアと解答フォームを回収
 - 発表
 - 2012年10月30日(火) 夕方
MWS Cup 発表セッション(小ホール)
 - 結果発表および表彰式
 - MWS2012 の論文表彰式にて実施
(CSS2012 懇親会内)
 - 採点済み解答フォーム(答案)返却
 - 結果発表および表彰式の後、Cup の担当者から随時返却
-

競技用データ

- 課題1
 - MWS Cup 2012 企画担当にて作成した、マルウェア感染が疑われるホスト (OS : Microsoft Windows 7) の HDDイメージ。
 - 課題2
 - D3M2012 で配布された「Webクライアントハニーポットの通信データ」と同じシステムを用いて、後日収集したデータ。
 - 課題3
 - MWS Cup 2012 企画担当にて収集、作成した検体 (PDFタイプの検体を予定)。
 - 課題4
 - MWS Cup 2012 企画担当にて収集、作成した Android用アプリ。
 - ※ 課題1、課題3については、事前課題が含まれております。これらの競技用データは事前課題開始前に各参加チームへ配布致します。
-

競技(解析)(テクニカルコンポーネント)

- 課題1 (配点:20点)
 - インシデントレスポンス(マルウェアに感染した VM の解析)。
- 課題2 (配点:10点)
 - drive-by-download 攻撃解析(pcap データの解析)。
- 課題3 (配点:10点)
 - 検体解析(PDF タイプの検体の解析)。
- 課題4 (配点:10点)
 - Android アプリの解析(apk ファイルの解析)。
- ※ 課題1、課題3については、事前課題が含まれております。
詳細は事前課題開始前に各参加チームへお知らせ致します。

発表（アーティスティックコンポーネント）

□ 会場

- 2012年10月30日（火） 夕方
小ホール

□ 時間

- 発表の持ち時間は**3分***を予定しています。時間厳守をお願いします。
- その後、採点委員の皆様からコメントを頂きます。
- *参加チーム数によって、発表時間は前後します。

□ 主張ポイント

- 解析手順やツールに焦点をあてて発表してください。
 - 解析手順のみならず、訓練中の苦労話、技術の向上度合い、新たな発見、ユーモアなども歓迎します。
-

採点基準

- テクニカルコンポーネント(加重50%)
 - 技術レベルについて、正答率を評価する。
 - 競技結果資料として、定型フォーマットに記入する。
- アーティステックコンポーネント(加重50%)
 - 人材育成に資する解析手法であったか、産業界で利用したくなる解析手法であったか、美しいかなど、発表を聞いて芸術性を評価する。
 - 解説やデモ説明用の資料を予め作成しておき、各自のPCで発表する。
- アーティスティックコンポーネントの採点委員
 - (調整中)

注) 採点委員の関係者が発表する際には、採点を行わない。

採点表

(調整中)

表彰

- MWS論文表彰式にて表彰。
 - CSS 2012 懇親会内。
 - 賞
 - 総合優勝賞
 - テクニカル賞
 - (総合優勝者とアーティステック賞者を除く)
 - アーティステック賞
 - (総合優勝者とテクニカル賞者を除く)
 - 表彰元
 - MWS 2012 実行委員長
 - 副賞
 - MWS Cup 2012 特別Tシャツを授与。
-

その他の情報

□ 前夜祭

- MWS Cup 2012 企画担当と参加者の有志での前夜祭を現地で行う予定です。

□ CSS 2012 の当日受付手続き

- MWS2012、CSS2012 受付開設は、10月30日昼頃になる予定です。当日の受付手続きは、MWS Cup 2012 の競技終了後に行います。

□ ハンズオン

- MWS2012 では、会期内にハンズオンを計画しています。MWS2012、CSS2012 参加者は別途登録の上、参加できます。詳しくはハンズオン企画担当から出されるお知らせをご覧ください。
-

注意事項

- 参加者は、課題1、課題3の事前課題を除き、その場で競技用データメディアが渡されて、制限時間内に解析を行い、解答する。
- 参加者は、当日開催前の注意事項説明会に出席する。
- 特殊な電源工事は行わない。一般セッションで用意された会場を利用するため、電源容量は自主的に抑制すること。
- 課題1、課題3の事前課題のために、各チームは予め企画担当から課題1、課題3用の競技用データを手入手すること。これらの競技用データは当日の競技でも必要なもので、当日は会場にも持参すること。
- 各チームに配布する競技用データメディアの数は限られる。
- 競技用データメディアの内容は、バックアップ等の目的であっても、保存用媒体に記録してはならない。
- 競技用データメディアを読み取るホストは、競技用データメディアがマウントされた状態でネットワークに繋いではならない。
- 競技は MWS Cup 2012 企画担当が指定する部屋で行う。
- 競技用データメディアを指定された部屋から持ち出してはならない。
- 競技に使用する機器は各チームで用意する。

- 各参加者はこの注意事項を承諾したものとみなします。

Q & A

(#1 /2)

Q1: 投稿論文はMWS Cupと関連させる必要はありますか？

A1: いいえ、関連している必要はありません。

Q2: 競技用データメディアの内容は、メモリ上で扱うことは可能ですか？

A2: はい、可能です。解析用ホストの電源が切れたときに消去される媒体であれば、構いません。

Q3: 競技用データメディアをマウントした以外のホストをネットワークに繋げて
も良いですか？

A3: はい、構いません。

Q4: 通信データに対して、IDSやAVを適用しても良いですか？

A4: はい、構いません。様々な手順やツールを駆使してください。

Q & A

(#2 /2)

Q5:参加者は検知方式を明らかにする義務はありますか？

A5:企業秘密に関しては、上手く発表でごまかしてください。

Q6:初心者ですが、参加しても良いですか？

A6:人材育成の観点から、大歓迎です。

Q7:全ての問いに答えを記入してもよいですか？

A7:はい、構いません。今回は誤答を減点とする課題はありません。

Q8:参加申込時に登録した参加者の氏名や所属は公表されますか？

A8:いいえ、公表を希望されないチームについては、表彰などはチーム名のみで行われます。